3-3 樹木見本園整備事業及び圃場等整備管理事業 岩波守一・池上栄治・高橋成二

1 タケ・ササ見本園

- (1) 展示品種 1科7属68種、面積2,808 m²
- (2)管理 植栽したポット内及びその周辺の除草を春~秋期に行い、3月に伐竹整理を行った。

2 モウソウチク園

- (1)面積 255 m^2
- (2)管理 春期にタケノコ掘り取りと新しい親竹確保を行い、夏~秋期に下草刈り、冬期に伐竹整理を行 った。

3 街路樹見本園

- (1) 展示樹木 22 科 32 樹種 94 本、面積 1,012 m²
- (2)管理春~秋期に下草刈り、秋期に剪定整枝を行った。また2月に植木移植準備作業を行った。

4 生垣見本園

- (1)展示品種 21種(21列)、面積 359 m²
- (2) 管 理 春~秋期に除草を行った。

5 樹木見本園

- (1)面積 21,720 m²
- (2)管理 春~秋期にかけて下草刈り、看板の整備を行った。また11~12月にシラカシ林の整備を行った。

6 試験圃場

試験圃場内のうち共通利用部分の除草を春~秋期にかけて行った。

7 本館周辺等

本館周辺のマツやツツジ等庭園樹の整枝剪定、芝生の除草等を実施した。

3-4 試験林整備事業

谷脇 徹・高橋成二

1 広葉樹遺伝資源保存林の管理

遺伝資源保全保存林(ケヤキ林 0.16ha、湿性広葉樹林 0.17ha)で下刈りを1回実施した。

2 試験研究環境の整備

スギ・ヒノキ穿孔性害虫の発生予察調査のため 0.01ha 整地を行って網室(幅 1.8m、奥行き 3.6m、 高さ2m)を5基設置し、被害丸太約3m3を搬入した。これに伴って経路の整備を行った。

3 一般管理

橋の補修および経路保護のための土留工を行った。また、劣化した電気柵およびツリーシェルター を撤去した。

3-5野生きのこ特別相談事業

谷脇 徹

森林生態系研究の一環である菌類生態調査および県民のきのこ食中毒防止と野生きのこの正しい 知識の普及を図るために、一般県民を対象とした野生きのこの種名鑑定並びに食毒判定等の特別相談 を実施した。

- 1 実施期間 平成 18 年 9 月 25 日~10 月 30 日
- 2 相談回数 15回(15日間)
- 神奈川キノコの会会長 城川四郎氏ほか4名(延べ15名) 3 相談員

4 相談件数 延べ相談者数 188件 (H17:253件、H16:237件、H15:175件)

5 鑑定件数 延べ件数 969 種 (H17:1,304 種、H16:1,226 種、H15:886 種)

6 内容 種数は推定で約350種(属レベルまでの同定種を含む H17も350種)

3-6 神奈川県の科学技術振興に関する取り組み

(所内で共同実施 主任:企画情報課)

1 「科学技術週間」行事の実施

科学技術の振興活動の一環として、神奈川県の科学技術週間にあわせて普及啓発行事を実施した。

○パネル展

実施時期平成18年4月18日~4月23日

・ 会 場 自然環境保全センターのギャラリー

・ 内 容 パネル展示「丹沢大山総合調査」

• 参加人数 692 名

○ミニ観察会

· 実施時期 平成 18 年 4 月 22 日、23 日 13:00-15:00

・ 会 場 自然環境保全センター野外施設

内容 自然観察

· 参加人数 22 日 8 名、23 日 2 名

○遠足観察会

・ 実施時期 平成 18 年 4 月 23 日 10:00-15:00

· 会 場 神奈川県横浜市

・ 内 容 自然観察(横浜自然観察の森コース)

· 参加人数 45 名

2 科学技術フォーラムにおける展示

かながわ科学技術フォーラム~科学技術が築く豊かな社会を目指して~(主催:神奈川県)の一環 として、研究成果等を展示、紹介した。

・実施時期 平成 18 年 9 月 6 日

・会 場 神奈川県立地球市民かながわプラザ

3-7 「かながわサイエンスサマー」行事の実施

(企画情報課と共同実施 研究部担当:田村淳)

青少年を対象に、科学技術に触れ学習しやすい環境づくりを進めるため、夏休み期間中に行事実施した。

1 実施時期 平成 18 年 8 月 24 日

2 会場 当センター敷地内

3 内容 神奈川の木を使ってプランターを作ろう

4 参加人数 23 名

3-8 平成18年度気象観測結果

内山佳美

1 測定場所

厚木市七沢 657 (神奈川県自然環境保全センター構内)

2 測定項目

- (1) 気温(℃) (2) 湿度(%) (3) 日射(kw/㎡) (4) 降水量(mm) (5) 気圧(hPa)
- (6) 風速(m/sec) (7) 風向(16 方位)

3 使用機器

(1) 温湿度: HT-10T 通風型温湿度センサ (株)イー・エス・デイ製

(2) 日 射: N-70-1 A 1 全天日射計 (株) 日本エレクトリック・インスルメ

ント製

(3) 降 水 量 : N-68 雨量計 (株)日本エレクトリック・インスルメ

ント製

(4) 感 雨 計 : RD-2降雨検出器(株)イー・エス・デイ製(5) 気 圧 : PTB100アナログ気圧変換器ヴァイサラ (株) 製

(6) 風向風速 : N162P1 風向風速計 (株)日本エレクトリック・インスルメ

ント製

4 測定間隔

1分間隔で行い、10分毎にデータを収録した(風向を除く)。

5 測定値詳細

1回の測定値は、気温、湿度、気圧、風速は10分間の平均値、降水量、日射は10分間の積算値、風向は10分毎の瞬時値である。

6 測定期間

2006年4月1日から2007年3月31日

7 結果の概要

各測定項目の月別統計は下表の通りである。

		APR	MAY	JUN	JLL	ALG	SEP	CCT	NOV	DEC	JAN	FEB	MAR
気温 (O	平均	12.8	18	21.6	24.6	26.1	22.6	18.4	12.6	7.7	5.8	7.3	9.7
	最高	24.4	29.4	31.9	35.6	36.1	34.6	27.9	24.3	23.2	17.3	18.3	25.4
	最低	− 0.2	7.1	14.7	19.4	19.8	16.7	11.7	1.4	-20	-1.7	-4 .2	-2.9
平均退度		58.9	66.9	71.9	75.1	70.7	66.8	66.7	64.5	59.4	52.7	52.3	49.9
平均算时量 (MJ/m·m)		430.9	435.4	371.2	337.3	487.2	373.4	317.9	233.4	211. 1	272.2	311.7	456. 2
降爐	(1m)	128	191	298.5	275	226.5	135.5	257.5	126.0	152.0	63.0	59.0	98.0
降水田数	(日)	10	14	12	10	7	11	9	7	6	5	5	6
平均風速	(m/sec)	1.6	1.6	1	0.8	0.9	2	1.8	1.4	1.3	1.4	1.5	1.6
最緬向	(6月位)	SSW	SSW	SSW	SSW	SSW	ESE	ESE	ESE	E/SW	ΝE	NE/SSW	S/SW/SSW

注 降水田数は1mm以上の降水量を記録した日の合計である。